

防犯教育アニメーション

幼児・小学生向け【DVD・約17分】

監修 一般社団法人
安心安全教育協会
理事長 清永奈穂

文部科学省選定

学校教育教材・社会教育（教材）
小学校中学年／高学年・少年向き
特別活動・地域社会生活（防犯）

さんになぐみ
ズッコケ三人組の
ぼうはん教室
きょうしつ

つ さ じぶん まも
— ゆうかい・連れ去いから自分を守る —



あやしい人の5つのとくちょう
しつこくなにかと はしなかけん人
りゆうもないのに かづいてくる人
あなたがくるのを避のはしでじつと つめてくる人
いつでも、どこまでも、いつまでも ついてくる人
あなたがくるのを じつと まつてる人
こういふ人に会ったら、ん？！と注意



企画意図

我が国では、子供の誘拐・連れ去りといった犯罪が暮らしの中で頻繁に起こっています。犯罪者は常に、子供などの犯罪弱者を狙っています。そのため、子供の時から、「まさか自分が…」と思うのではなく「自分も被害にあうかもしれない」と積極的に防犯意識を身につけさせなければなりません。そこで今、全国の幼稚園や小学校で展開されているのが、小さいうちから体験を通して防犯力を育てる「体験型安全教育」です。もし犯罪者が近づいてきたら、もし襲われたとしたら、どのようにして危険を回避するか、その具体例を一つ一つ子供自身に体験させていくものです。本作品では、こうした防犯力をズッコケ三人組にも体験させながら、ただ子供の誘拐・連れ去りに「危ない」「気をつけて」という知識を教えるだけでなく、子供自身が「自分で自分を守る力」を身につけていくことの大切さを教えていくものです。

映学社・リバティアニメーションスタジオ作品

「ズッコケ三人組」シリーズ(ポプラ社刊)©那須正幹・前川かずお・高橋信也・ポプラ社
「はちみつじまん」®、「ひまわり」®は株式会社ステップ総合研究所の登録商標です。

作品の概要

●たいへん! 女の子が危ない!

怪しい男に追われた女の子が走って逃げて行く。
「なんだ?事件か!」ハカセ、ハチベイ、モーちゃんの
ズッコケ三人組は、あわてて後を追った…

と、公園に逃げた女
の子を拍手で迎える、
とあるグループ。

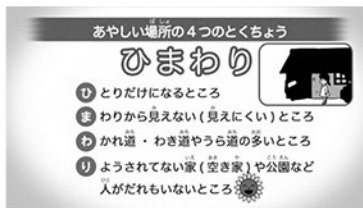


それは子どもたちが
自分の身は自分で守るよう学習する、体験型安
全教室に参加しているグループだった…

●子どものゆうかい・連れ去りが増えている

ニュースで子どものゆうかい・連れ去りが増えてい
ると知った三人組。

先日の体験型安全教
室の先生に、くわしい
ことを聞きに行くこと



にした。三人が先生から教わった、怪しい人の5つ
の特徴「はちみつじまん」、怪しい場所の4つの特
徴「ひまわり」とは?

●ズッコケ三人組、安全学習を体験する

日曜日、公園では体験型安全教室が開かれている。

襲われそうになったら、
大声を出して叫ぶ、防犯
ブザーを鳴らす、掴まれ
たときの身の守り方、



ロケットダッシュ、友だちが付きまとわれて困っ



ていたら?など、
三人は自分の身を
守る方法を次々と
身につけていく。

安全教室の帰り道、
街で「こども110番の
家」を見つけた三人。
いつも地域の人々が



子どもたちを守ってくれていることを確認。
ズッコケ三人組の表情には、笑顔がひろがって
いく。

企画・制作

高木裕己
藤井正和

脚本・監督

高木裕己

制作・著作

株式会社映学社
株式会社リバティアニメーションスタジオ

■ライブラリー価格 本体 ¥65,000+税

■学校価格(幼稚園・小学校のみ) 本体 ¥33,000+税

■DVD [カラー・約17分]

■2020年 映学社作品



株式会社映学社

EIGAKUSYA CO., LTD.

〒160-0022 東京都新宿区新宿5丁目7番8号らんざん5ビル
TEL: 03-3359-9729 (代表) FAX: 03-3359-4024
<http://www.eigakusya.co.jp/>

●お問い合わせ、お買い上げは……